

すてっぴ

6月号



発行／大野城まどかぴあ 男女平等推進センター

編集／男女平等推進センター情報サポーター

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。



平成24年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズは、

“あなたがいる わたしがいる 未来がある”

<最優秀賞> 海部 奏さん (東京都)

本年度の男女共同参画週間は「男女共同参画による日本再生」を重点とします。

人口減少・高齢化が進む中で、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生等、様々な課題の解決を迫られる我が国において、女性が社会のあらゆる場面に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。例えば、経済・ビジネスにおいて女性がもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画し、その視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより男女の働き方や生き方を変えること等、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは、元気な日本を取り戻す鍵となります。

日 時・会 場	講 座・イ ベ ント	
7月7日 (土) 10:00~12:00	あなたとわたしのための元気塾 (第2回) 講 師: 薮野 祐三さん(九州大学名誉教授) テーマ: 「メディアとの賢い付き合い方 ~情報社会を多様に生きる~」 会 場: 小ホール(まどかぴあ 2階) 受講料: 無料	テレビ、新聞、インターネット…。多くの情報の中で、情報の本質を理解し、適切に利用する能力が求められています。メディアの送り手、テレビでもおなじみの薮野先生のお話しをこの機会に、ぜひお聞きください。 
① 6月15日(金) ② 6月18日(月) ③ 6月22日(金) ④ 6月29日(金) ※6月18日(月)~ 6月28日(木)に 託児実習を1回	託児サポーター養成講座(全4回) 第1回 6月15日(金)10:00~11:30 講 話 「ボランティアって なあに?」 講 師: 林田 スマ(まどかぴあ館長) パネルディスカッション パネリスト: 活動中託児サポーター3名 原田ゆみ子(男女平等推進センター所長) コーディネーター: 林田スマ 会 場: 研修室 3(まどかぴあ 3階) 受講料: 無料	“なにか始めたいあなた…” 大野城まどかぴあ主催の講座では、託児を開設しています。このとき、子どもさんをお預かりするのが託児サポーター“ママ・ポケット”のみなさんです。あなたも託児のお勉強をして、託児サポーターとして活動しませんか? 

★男女平等推進センターの講座・イベント等のお申し込み・お問い合わせは下記へ

〒816-0934 大野城市曙町2丁目3番1号

TEL (092) 586-4030

FAX (092) 586-4031

開館日時／月曜日～金曜日 9時～19時

第2・4土曜日 9時～17時

閉館日／第1・3水曜日、第1・3・5土曜日

日曜日・祝日、年末年始



左のマークのある講座・公演は託児が利用できます。開催日の1週間前までにお申し込みください

・1人1回600円

・満1歳～小学校就学前まで

ホームページ <http://www.madokapia.or.jp/>



男女平等推進センターの講座に参加しませんか？

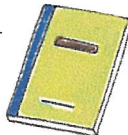




学びは心のエネルギー 大野城市男女共生講座

毎年大好評のこの講座も、もう24回目。

今年も多彩なテーマでお送りします。感動と発見、知識との出会いがあなたを待っています！

定員：150名 会場：多目的ホール 受講料：無料（館外研修は別途）

回	日時	テーマ/講師
1	7月12日(木) 10:00 ~12:00	テーマ：絵本と大人のチョットいい時間 講師：川島 久美子さん（前大野城まどかぴあ図書館長） 童心にかえり絵本の読み聞かせの時間を楽しんでみませんか？ 講師のお国なまりの秋田弁、心地よい「語り」をぜひご堪能ください。 
2	8月2日(木) 10:00 ~12:00	テーマ：お笑いの世界、落語を学ぼう ~落語の中の女と男~ 講師：粗忽家 酔書さん（そこつや よいしょ 宗像落語会会長）  日本の伝統芸能「落語」について学んで、元気満タンになりましょう！ 「落語の中の女と男」・・・副題も気になります。
3	①9月13日(木) ②9月25日(火) 9:30 出発 ~16:00 解散予定	館外研修（マイクロバス使用） 大刀洗平和記念館（筑前町）、みなみの里、工場見学 ※バスには定員がありますので応募多数の場合は 抽選になります。第1回講座終了後、申込を受付けます。 
4	10月18日(木) 10:00 ~12:00	テーマ：学ぶ人は美しい ~悲観論を足蹴にしよう~ 講師：馬場 周一郎さん（元西日本新聞記者・大野城市男女共同参画審議会委員） 生涯、「学ぶ」心を持ち続ける人は素晴らしい！「知識欲」は、心とからだにも「知識良く」のはず。アンチエイジングにも効果あり。
5	11月8日(木) 10:00 ~12:00	テーマ：最先端医療 重粒子線がん治療について 講師：塩山 善之さん（九州大学大学院医学研究院重粒子線がん治療学講座教授） あなたは、「重粒子線がん治療」という言葉を知っていますか？ 日本人の二人に一人がかかるといわれる「がん」。聞き逃せない講座です。

親子と託児サポーターとの交流会

■日時 7月30日(月)10:00~11:30

現在託児を利用している親子、これから託児を利用してまどかぴあのイベントや講座に参加してみたいと思っている親子大集合！託児サポーター“ママ・ポケット”と遊んだりおしゃべりして、託児のことをもっとよく知ってください。

楽しい時間が過ごせますよ！

去年は、アンパンマン風鈴を一緒に作りました。



- 内容 リズム遊び、おやつを試食など
- 対象 まどかぴあの託児を利用しているまたは託児のことを知りたい親子 ※子どもは就学前まで
- 定員 親子40組（定員になり次第締め切ります）
- 会場 多目的ホール（1階）
- 参加料 無料



みんな
で体操
楽しいな！

託児サポーター “ママ・ポケット”

- ★まどかぴあ主催の講座・イベントで開設される全ての託児を担当しています。
- ★男女平等推進センター主催の「託児サポーター養成講座」の修了後、登録ができ、毎年託児に関する研修を受けています。
- ★託児はまどかぴあ2階のプレイルームで行われ、お部屋の飾りつけやおもちゃの定期的な消毒も大事な役割です。

“子どもが小さいから・・・”と講座やイベントの参加をあきらめていたママたちを応援します。大人も子どもも社会に生きる一人として成長していくことを目指して、みんなで楽しい時間を作しましょう！



男女平等推進センターでは、4つのグループに

所属するサポーターさんが活動しています。

あなたもサポーターとして活動してみませんか？

“新しい出会いがありますよ！”



◆お気軽にお問合せください◆

092 (586) 4030



事業サポーター

- ★男女平等推進センター主催の講座・イベントの準備・受付・片付けのサポートを行います。
- ★第2・4土曜日のセンター開館業務を行います。カウンター窓口や電話の対応、コピー受付など、利用者のいろいろなご要望にお応えします。
- ★2か月に1度、定例会を開き、講座・イベントサポートの担当決めや連絡等を行います。
- ★登録はいつでも、どなたでもできますが、サポーター研修を必ず受け、事業には積極的に参加します。

男女平等推進センターを気持ち良く利用していただけるよう活動しています。無理のない範囲で出来ることを行い、社会参加していきましょう！

情報サポーター

- ★男女平等推進センターの情報誌「すてっぷ」を毎月1回発行しています。センターの情報をよりわかりやすくお伝えするようこころがけています。
- ★月1回、取材や記事の校正、内容の検討などの情報誌発行に関する編集会議を行います。
- ★興味がある方ならどなたでも登録できますが、毎年行われる情報サポーター養成講座やフォローアップ講座を受講し、研修を積んでいます。

“文章が書けるかどうか・・・自信がない”といわれる方、情報誌を作るためには、いろいろな「目」が必要です。好奇心がある方なら、きっと大丈夫です。今よりもう1歩、活動の幅を広げましょう！

啓発サポーター「まどか」

- ★男女平等推進センターが指定する主催講座・イベントでの学習会および出前講座を行います。
- ★毎月1回の定例会を開き、活動内容の決定や報告・準備・学習会練習などを行います。
- ★啓発活動のためのツール作りを随時行います。（寸劇・にわか・紙芝居のシナリオなど）
- ★登録はいつでも、どなたでもできますが、センター主催講座・イベントはもちろん、近隣女性センター等が開催する事業に参加し、研鑽に務めます。

“市民の手から市民の手へ”わかりやすい男女共同参画啓発活動と一緒に楽しく行いましょう！

※大野城市男女共生講座で毎回学習会を行います。

◆◇がんばろう日本！被災地応援 まどかショップ◆◇

たくさんの人に
来てほしいジョー



大野城市では、平成 23 年三月の東日本大震災発生直後から、市民の皆さんと一緒にさまざまな支援活動を行ってきました。このような中、市制 40 周年記念事業「がんばろう日本事業」の一環として被災地支援を市民運動として継続していくため、4月1日より期間限定で、まどかぴあ 1 階特設コーナーに被災地応援「まどかショップ」をオープンしました。ショップの収益金の一部は、被災地への義援金に充てられますので、みなさんのご来店・お買い物のご協力をお願いします！なお、ショップは、ボランティアによる市民サポーターの店員さんが対応します。

＜販売品目＞◎市制 40 周年記念グッズ ◎市特産品・推奨品 ◎市内商工事業者の物品

◎被災地（岩手県奥州市・福島県南相馬市）の特産品 問い合わせ：大野城市役所自治経営課

＜営業日＞7月未までの火・木・土曜日 9：30～16：00

092-580-1805

6月の男女平等推進センター

日	曜	予 定
1	金	再就職パソコン⑪ 親子のためのブックタイム①
2	土	センター閉館日 スキルアップ 簿記 3 級 あなたとわたしのための元気塾①
3	日	センター閉館日
4	月	再就職パソコン⑫
5	火	カラーコーディネート 2 級⑪ スキルアップ 簿記 3 級
6	水	閉館日
7	木	スキルアップ 簿記 3 級 ヘルシーエクササイズ⑦
8	金	再就職パソコン⑬
9	土	
10	日	センター閉館日
11	月	託児サポーター一定例会 再就職パソコン⑭
12	火	啓発サポーター一定例会
13	水	再就職パソコン⑮
14	木	ヘルシーエクササイズ⑧ 事業サポーター一定例会
15	金	再就職パソコン⑯ 託児養成講座① 親子のためのブックタイム②
16	土	センター閉館日
17	日	センター閉館日
18	月	再就職パソコン⑰ 託児養成講座② ※
19	火	情報サポーター編集会議
20	水	閉館日
21	木	ヘルシーエクササイズ⑨
22	金	再就職パソコン⑱ 託児養成講座③
23	土	
24	日	センター閉館日
25	月	再就職パソコン⑲
26	火	
27	水	
28	木	ヘルシーエクササイズ⑩ ※
29	金	託児養成講座④
30	土	センター閉館日

※印の期間に託児養成講座の実習を各自 1 回実施

まどかぴあホームページが 4 月 1 日からリニューアルしました。もちろん「すてっぷ」のバックナンバーもご覧いただけます。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。今後の参考にさせていただきます。（電話 856-4033 男女平等推進センター）

まどかぴあHP → 男女平等推進センター → すてっぷ

相談のご予約・お問合せは…
☎092-586-4035へ

☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

相談は無料です。まずはお電話してください。

■総合相談・・・月曜～金曜 9時～17時

※土・日・祝日と休館日はお休みです。

面接相談（要予約）と電話相談ができます。

■臨床心理士による相談・・・火曜・木曜月 4 回

面接、電話相談。予約してください。

生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、DV の相談など、気持ちの整理をしませんか。臨床心理士が相談を受けます。

＜今月の相談日程＞

6月7日・14日・21日（木）、26日（火）

■法律相談・・・毎月第 1～4 木曜日 13 時～16 時

面接相談のみ。予約してください。

■おしごと相談・・・毎月第 2 水曜 10 時～12 時

面接相談のみ。予約してください。

福岡県福岡労働者支援事務所の労働相談員、就業アドバイザーが相談を受けます。

ひとりごと 初夏の風に「2012 祝 大野城市市制 40 周年」の、のぼりがあちらこちらではためいている。「筑紫郡大野町」から「大野城市」に変わって 40 年が経った。40 年前高校生だった私には特に影響もなく、住所を書くときに数回書き間違えて面倒な思いをしたくらいだ。しかしこの 40 年の間に景観はもちろん色々な事が大きく変化している。何はともあれ、周年記念はおめでたいことだ。

その記念式典のフィナーレに「市民大合唱～よろこびと希望～」と題して、ベートーベンの「第九」を歌う企画の募集があった。奇遇にも昨年秋に学生時代のコーラス部の友人から誘われて「第九」の合唱を経験していたので参加することにした。練習初日、小学生から高齢の方まで、男女 120 名ほどが顔合わせをした。「真土の土産に 1 回は・・・」という初心者から、「十代のころから 50 年百回近く」という超ベテランまで様々。毎週日曜日 18 時～20 時というなかなか厳しい時間帯の練習。だが 2 人の先生に励まされながら、4 つのパートそれぞれなんとか形になってきたようだ。これからの目標はひとつのハーモニーになること。

練習は残すところあと 6 回。個人的には、今のところ家族の応援に支えられて皆勤できている。7 月 8 日「よろこびと希望の第九」に乞うご期待!!

（情報サポーター ちびまま）

